

OPPシートを利用した総合的な学習の時間における 資質・能力の育成に関する研究

- 伝統文化の継承「私たちの祇園祭を伝えよう」を事例にして -

A Study of Development of Learners' Potential and Substantial Abilities in Comprehensive School Hours
by Using the OPP Sheet

-On the Case of Learning Unit, "The Succession of Traditional Culture:
Let's hand down our Gion Festival"-

中国昭彦* 堀哲夫†
NAKAKUNI Akihiko HORI Tetsuo

要約: 2008年学習指導要領が改訂され、思考力や表現力等、児童生徒の資質・能力の育成が改訂のポイントのひとつとなっている。中教審答申では、特別活動や総合的な学習の時間において体験活動を充実させることで、資質・能力の育成をすることが強く求められている。これまで特別活動や総合的な学習の時間において、資質・能力を育成するために一枚の用紙のみを用いたOPP(One Page Portfolio)シートを活用した研究は、ほとんど提案されていない。そこで、本研究では児童が生きる力を身につけていくために、総合的な学習の時間「私たちの祇園祭を伝えよう」の単元において、資質・能力を育成するための手立てとしてOPPシートを活用した授業づくりに取り組んできた。その結果、本研究を通してOPPシートを活用することにより、資質・能力の育成や体験活動の充実が効果的に図れることを児童の記述内容から確かめることができた。

キーワード: 総合的な学習の時間、資質・能力、体験活動、OPPシート

I はじめに

「生きる力」をはぐくむという学習指導要領の理念を実現するため、その具体的な手立てを確立する観点から学習指導要領が改訂された。その改訂のポイントのひとつとして「思考力・判断力・表現力」等の育成が掲げられている。新学習指導要領において、これら児童、生徒の資質・能力の育成が今回の改訂の柱として求められている。

また、「生きる力」の育成は、2002年度から全面実施された学習指導要領改訂の基本的な考え方であり、その際新しく設けられた「総合的な学習の時間」の意味は大きい。

さらに、2008年1月中央教育審議会において、次の答申が出された¹⁾。「特別活動や総合的な学習の時間などにおいて行われている様々な体験活動の一層の充実を図ることが必要である。その際、体験活動をその場限りの活動で終わらせることなく、事前に体験活動を行うねらいや意義を子どもに十分に理解させ、事後に感じたり気付いたりしたことを自己と対話しながら振り返り、文章でまとめたり、伝え合ったりすることなどにより他者と体験を共有し、広い認識につなげる必要がある。」総合的な学習の時間においても、児童、生徒の資質・能力を育成することが具体的活動を提示することを通して、強く求められているのである。

*山梨県北都留郡丹波山村立丹波小学校、†理科教育講座

したがって、総合的な学習の時間の中で取り組む体験活動は、児童が明確な課題意識をもって、どのような過程を経て、学校のみならず地域などどのように関わり、学習後に自分自身がどのように変容したのかを実感することが重要である。こうした学習活動などをみとっていくのに効果的と考えられるのがOPPA（One Page Portfolio Assessment）である。OPPAの基本的構成要素は、学習前・後の「単元の本質的な問い」「学習履歴」「自己評価」である²⁾。OPPAは、前述した答申に示された具体的内容を把握するのに適していると考えられる。しかし、総合的な学習の時間において、OPPシートを活用した資質・能力の育成に関する研究は、これまでほとんど提案されていない³⁾。

そこで、本研究では児童が生きる力を身につけていくために、総合的な学習の時間「私たちの祇園祭を伝えよう」の単元において、資質・能力を育成するための手立てとしてOPPシートを活用した授業づくりと児童の変容、とりわけ資質・能力の育成および体験活動の充実を図ることができたかどうかを検討する。

II 研究の目的

本研究の目的は、以下の二点にある。

一つめは、総合的な学習の時間においてOPPシートを活用することで、資質・能力の育成が図れたのかどうかを検討する。

二つめは、OPPシートの活用により、総合的な学習の時間における体験活動の充実を図ることができたかどうかを検討する。

III 研究の方法

(1) 調査対象 山梨県北都留郡 A 小学校 5 年生 5 名， 6 年生 3 名の計 8 名

(2) 調査時期 平成 21 年 6 月 16 日～7 月 10 日

(3) 調査方法

A 小学校における総合的な学習の時間で育成する資質・能力を明らかにし、具体的な目標をもとに授業内容およびOPPシート（後述図 4， 5 参照）を作成する。授業過程では、OPPシートに記録された内容に教師がコメントを書いて児童に返すことなどを通して資質・能力を育成するための形成的評価を行った。授業終了後、OPPシートに書かれた児童の記述を評価し、資質・能力の育成が図れたのかどうかを検討する。

また、OPPシートを活用したことで体験活動の充実を図れたかどうかの検討は、OPPシートを活用しての児童の自己評価等の内容を確認することで行う。

本単元は、全 18 時間で実施をし、OPPシートを活用した研究授業は、その内の 10 時間である。

IV 「私たちの祇園祭を伝えよう」の授業について

1 A 小学校の総合的な学習の時間について

A 小学校の総合的な学習の時間（風の子タイム）では、地域の伝統行事を題材とした「わたしたちの祇園祭を伝えよう（3，4，5，6年生）」、A村の豊かな自然環境を題材とした「それゆけ！A川たんけんたい（3，4年生）」、A村を流れるA川からつながりのある地域「いろいろな地域に目を向けて（5，6年生）」に取り組んでいる。

A 小学校では、300年前から引き継がれている祇園祭を、十数年前から教育課程の特別活動や総合的な学習の時間などに位置づけており、児童たちは「ささら獅子舞」として参加している。児童たちは毎年、地域の方々に獅子舞の指導を受けている。

地域の伝統行事を題材とした「わたしたちの祇園祭を伝えよう（3，4，5，6年生）」の学習では、毎年7月にA村で行われる祇園祭への参加を通して学習を深めている。児童が幼い頃より地域の行事として参加している題材であること、地域の身近な題材であること、地域の人々との関わりが多いことなどから児童は意欲的に学習を進めている⁴⁾。

2 単元の目標

地域の伝統文化である祇園祭およびそれを伝えていくという主旨と総合的な学習の時間のねらいを勘案し、単元の目標として以下の4つを設定した。

- (1) 祇園祭やお松引きを通して、A村について、自ら追究したい課題を設定し、自ら考えた方法で解決することができる。
《問題解決能力》
- (2) 意欲的に地域に関わり、追究しようとする。
《主体的・創造的な態度》
- (3) 自分たちの調べたことをまとめ、相手にわかりやすく伝えることができる。
《学び方やものの考え方》
- (4) A村を調べることを通して、地域と自分との関わりを見直すことができる。
《自己の生き方を考える能力》

3 指導計画（全18時間）

上記目標のもとに全5次全18時間の学習内容を構成した。なお、OPPシートを活用して授業実践を行ったのは、図1第3次の太線枠内の10時間である。

次	学習内容 (時数)	評価	評価方法
1	昨年度の学習を想起し、今年度の学習課題を設定する (1)	昨年度の発表資料もとに、今年度の課題設定ができる。	行動観察 ワークシート
2	学習課題解決に向けて取り組む。Part 1 ①A 村文化財保存会の方々から、祇園祭への思いを学ぶ。(1) ②A 村文化財保存会の方々から調べたことをまとめる。(4)	祇園祭に興味や課題意識をもち、人々との関わりを考えながら、地域の伝統文化についてまとめることができる。	ワークシート 学習記録 行動観察 発表資料
3	学習課題解決に向けて取り組む。Part 2 ①A 村文化財保存会の方々から、ささら獅子舞を学ぶ。(10)	祇園祭に興味や課題意識をもち、人々との関わりについて考え、地域文化の体験に取り組むことができる。	OPP シート 行動観察
	②祇園祭でささら獅子舞を演じる。(5)	ささら獅子舞を豊かな表現力で演じることができる。	行動観察
4	課題解決に向けて取り組んだことをまとめ、発表する。(1)	ささら獅子舞や調べ学習を通して、自己を見つめ、学習の意義について考えることができる。	発表資料 行動観察
5	学習のまとめをする。(1) ・学習全体の振り返り	祇園祭に関わる体験学習を通して、これからの生活に向けて、自分の考えや目標をもつことができる。	作文 行動観察

* 3次②のささら獅子舞(祇園祭当日)は、学校行事としての扱いをしている。

図1 「私たちの祇園祭を伝えよう」指導計画

指導計画の学習内容を具体的な活動により関連付けたものが図2である。太線枠内が本研究でOPPシートを活用して授業を行った部分である。

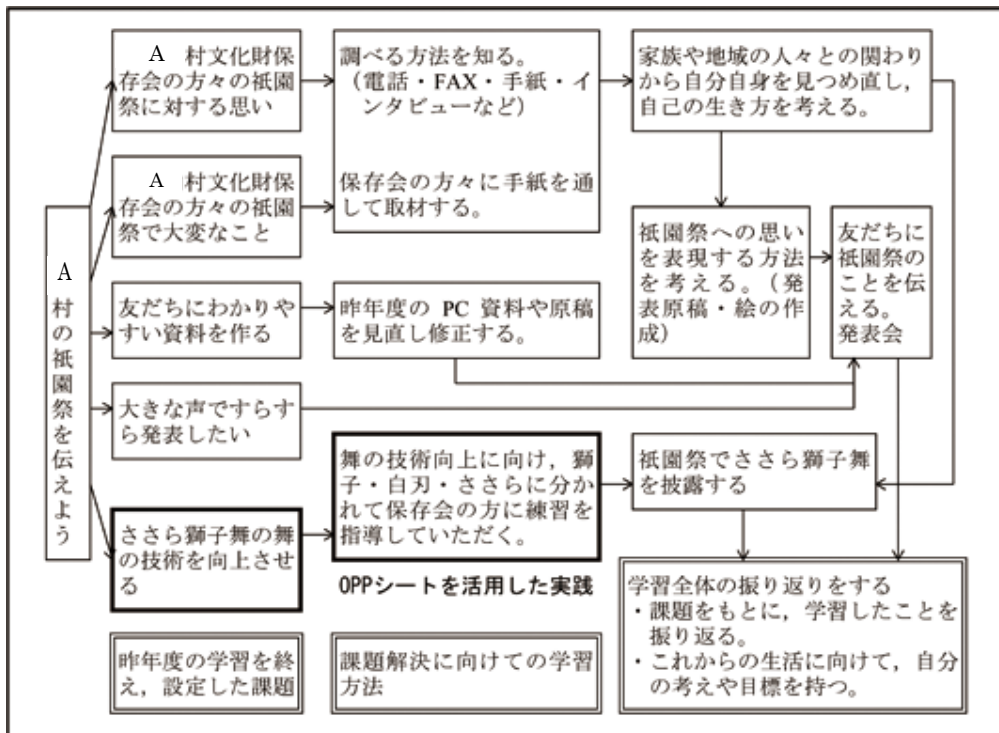


図2 1学期(5・6年合同)「私たちの祇園祭を伝えよう」活動の骨格

4 本授業で育成したい資質・能力の要素

OPP シートを活用した授業を通して育成したい資質・能力の要素は、次の3点である。

- (1) 問題解決の能力
課題を発見する力・情報活用力・表現力・思考力・判断力・自己評価力
- (2) 学び方やものの考え方
舞に関する情報の集め方・多角的なものの考え方・共感的なものの考え方
- (3) 主体的・創造的な態度
意欲・舞への探究心・自分のよさに気付く・自分に自信をもつ・自己を振り返る態度

本研究では、単元の目標で示した4点の資質・能力を、(1)は問題解決の能力、(2)は学び方やものの考え方、(3)は主体的・創造的な態度に大別し⁵⁾、さらにこれらの資質・能力の要素を具体的に検討する中で児童が記述した内容をもとに資質・能力が育成できたかどうかを評価していく。

5 OPPシート活用の実際（全10時間）

OPPシートを活用した授業の具体的活動内容は、図3のようになる。






時	主な活動内容と実施日	OPPへの記述と資質・能力
	6月16日(帰りの会の時間を活用) ・活用の仕方説明と学習前の記入	ささら獅子舞を舞う場所・役割の記入 学習前の記入 【主体的・創造的な態度】【問題解決の能力】
1 9	6月16日～7月9日 ・丹波山村文化財保存会との9単位時間（1単位時間＝45分）の練習	練習後ふりかえり記入 ・今日の練習でがんばったこと・思ったこと ・先生、友だちから 【課題解決の能力】【主体的・創造的な態度】 【学び方やものの考え方】【技能】
	7月9日 最終練習終了後 保護者への記入お願い（10日回収）	「ご家族からのメッセージ」を記入
		「文化財保存会の方からのメッセージ」 前日文化財保存会長が別紙に記入してくれた言葉（業間休みに個々に渡して頂く）を個々のOPPシートへ貼る（貼るのは担任）。
10	①これまでの練習の振り返りをすべて音読する。 ②昨日の練習の先生からの言葉・保存会長さんからの言葉・家族からの言葉を担任が読むのを聞く。（写真1） ③学習後の振り返りを書く。どのような気持ちで舞いたいか。（写真2） ④学習前・後の比較をする。心の扉を開き、記入する。（写真3） ⑤担任は、学習前・後の比較をした文に対するメッセージを記入する。	 写真1  写真2→  写真3 【主体的・創造的な態度】 【学び方やものの考え方】
	7月11日 祇園祭当日 (朝の会の時間を活用) 朝、担任より学習前・後の比較をした文に対するメッセージを聞き、OPPシートを手渡される。（写真4）	 写真4

図3 OPPシート活用の実際（全10時間）

V OPPシートについて

1 OPPシートのねらい

本授業で用いたOPPシートは、その構成要素を「学習前・後における単元の本質的な問い」「学習履歴（練習の記録）」「自己評価」「他者評価（家族・保存会会長・友だち）」とし、それぞれの構成要素に対し、児童が思考しながら、OPPシートに表現していくことで前述した資質・能力を育成することをねらいとする。資質・能力を育成するために、とりわけ学習履歴に対する形成的評価を重視する。具体的には、OPPシートの学習履歴欄における教師のコメント（後述図5右欄参照）などである。

また、これらの構成要素に書かれた学習記録を自己評価することにより自己の学習活動の変容をみとること、およびその意味づけや価値づけをを行うことによるメタ認知の能力を育成することもねらいとしている⁶⁾。

2 OPPシートの内容

実際に用いたOPPシートは、B4版の一枚の用紙を用い、二つ折にし、表裏両面を用いている。次の図4、図5は、児童が実際に記入したOPPシートの様子を示したものである。



図4 授業で使用したOPPシートと記入例（表面、6年 女子）

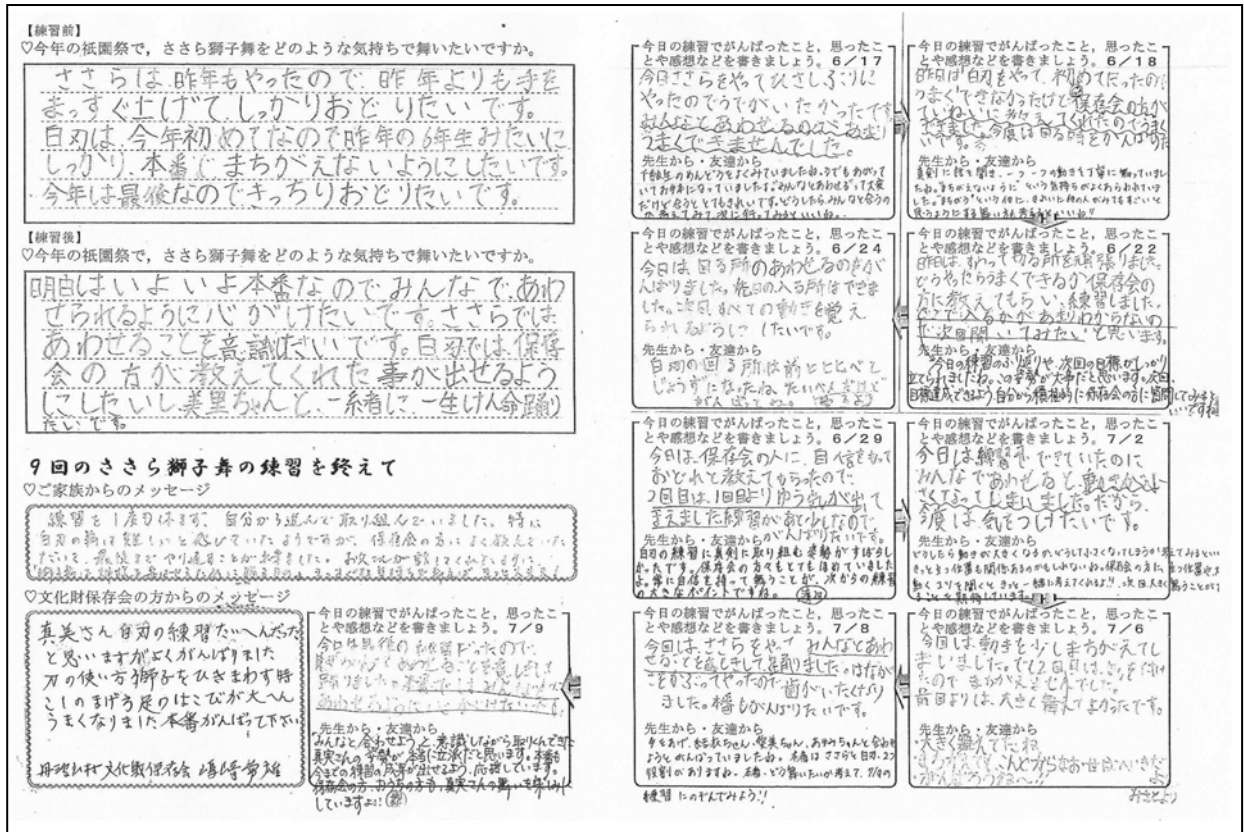


図5 授業で使用したOPPシートと記入例（裏面、6年 女子）

(1) 【学習前・後における単元の本質的な問い】（図5の左上段「学習前・後」）

これは、単元を貫く教師がもっとも伝えたいことである。

「今年の祇園祭で、ささら獅子舞をどのような気持ちで舞いたいですか。」

(2) 【学習履歴（練習の記録）】（図5の右側と左側下の一部）

ここでは、教師が最も押さえたいことを児童に表現させる。

「今日の練習でがんばったこと、思ったことや感想などを書きましょう。」

(3) 【他者評価】（図5右側下の「練習を終えて」）

相互に学び合うことが学習に対する認識を深めることになるので、先生や友達などから意見をもらおう。

「先生から・友達から」

9回のささら獅子舞の練習を終えてから、家族と保存会の方からの意見をもらおう。

「ご家族からのメッセージ」「文化財保存会の方からのメッセージ」

(4) 【自己評価】（図4の左側中央部分）

学習により自分の何がどう変わったのか、それについて自分はどう思うのかなどを書かせる。

「練習前と練習後に書いた文をくらべてみて、あなたが気づいたこと・感じたことなどなんでもよいですから書いてみましょう。」

3 OPP シートの構成上の工夫と指導上の留意点

資質・能力の育成を図るために、OPP シートの構成において次の2点を工夫した。また、教師のコメントの記入についても留意点を明確にしながら実践を行った。

(1) 【他者との関わりを重視し、それらの関わりが一目でわかる構成】

図6は、OPP シート裏面の骨子を示したものである。獅子舞の練習後に毎回先生（7回分）か友だち（2回分）からのコメントを記入する。また、児童が書いた記録にコメントを記入する教師は、担任だけでなく、他学年の教師も記入する。すべての練習を終了したときに、練習の指導をしてくれた保存会の会長さんや家族からのメッセージを記入する欄を設けている。練習の経過やそれを支えてくれた多くの人たちとの関わりが一目で振り返ることができるようこれらの記入欄を同一紙面上に配置している。

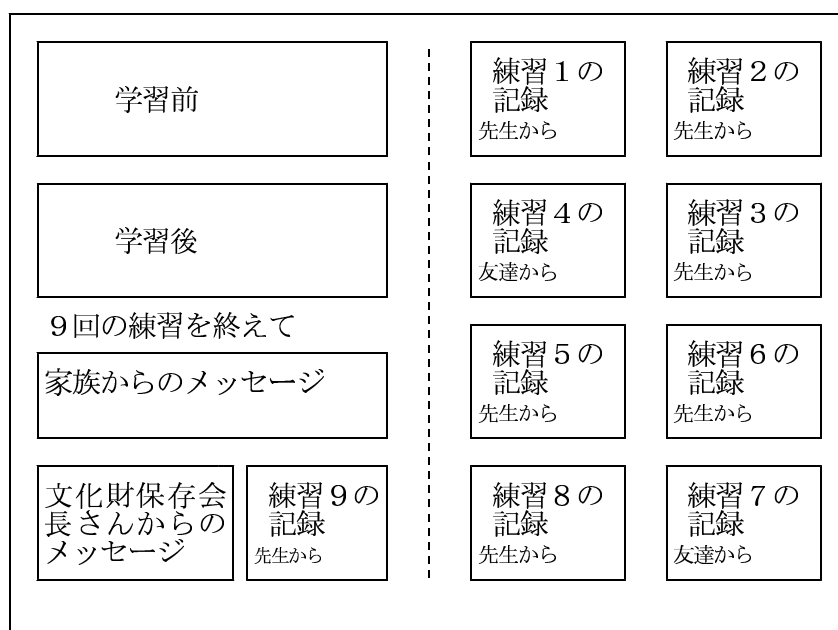


図6 OPP シート裏面の骨子

(2) 【学習前・後の記述だけを比較できる構成「心のとびら」】

OPP シート表面の記入がすべて終了した時点で「心のとびら」欄の太線に沿ってカッターで切り込みを入れ、とびらを左右に開く。図7の左側半分の上部で示したようにとびらを開くと、学習前・後の記録を見ることができる。これにより、学習前・後の記述だけにスポットをあてた学習前・後の振り返りをすることができ、「心のとびら」のすぐ下に書き込むことができる。

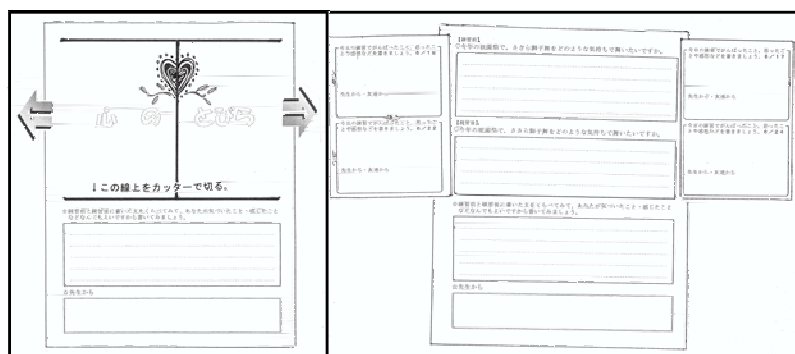


図7 「心のとびら」を開く前と開いた後のOPPシート

また、図7のOPPシートのとびらの裏側の様子からわかるように、OPPシートにカッターで切り込みを入れても、OPPシートの裏面にある練習の記録に切り込みが入らないよう工夫をしている。OPPシートに切り込みを入れることにより、学習履歴による振り返りに支障がないよう配慮している。図8は、児童が実際に活用した「心のとびら」を開いたOPPシートの様子である。



図8 「心のとびら」を開いたOPPシート

(3) 【指導上の留意点 教師からの記述の仕方】

OPPシートへの教師の記述は、本活動を通して育成したい資質・能力の要素を意識したものとする(図4右側の学習履歴の「先生から」参照)。具体的には、前述した、問題解決の能力、学び方やものの考え方、主体的・創造的な態度の資質・能力の各要素となるが、教師は、児童の記述に対するコメントだけでなく、児童の活動した姿からみとった資質・能力をはぐくむ記述をするよう心がける。以下に教師が児童に対して記述した例をあげた。

① 人との関わりの成果を見逃さないコメント

「～できるようになったのは、〇〇さんのこのようなあたたかい教えが・・・」

- ② 人や地域とのつながりを意識させるコメント
「今日は△△さんの指導でしたね。保存会の方々全員で応援してくれることが…」
- ③ 他の人や自分の考え方・行動について振り返らせるコメント
「大変だと弱音を口にしなくなったのは、…」のように以前と違った自分の表現に気づかせる。
- ④ 課題解決に関わるコメント
「舞のこんなところをもう少しがんばれるといいね。」

実際の記述例は、次頁図9で示したとおりである。図9では、8回分の練習の記録が書かれている。内2回分は、前述したように友達からの「他者評価」となっている。また、6/22と6/29の欄は、それぞれが違う学年の先生からの記述となっている。

今日の練習でがんばったこと、思ったこと
 とや感想などを書きましょう。6/17
 今日さらさらをやったのでうでがいたか
 ったです。おんなとあわせると、あま
 りうまくできませんでした。
 先生から・友達から
 「おんなのめんどうをよくみていましたね。うでもあが
 っていておんなになっていました。おんなとあわせると、大
 げな合気ともきれいです。どうしたら、おんなと合気
 のあそびを、次にやってみようよ。」

今日の練習でがんばったこと、思ったこと
 とや感想などを書きましょう。6/18
 昨日は、白刃をやった。初めてだったの
 うまくできなかったけど、保存会の方
 が、いいに教えてくれたので、うま
 くなりました。今度は、回る時をかんばり
 たいです。
 先生から・友達から
 「真剣に話を聞かせ、一つ一つの動きも丁寧に教えていま
 した。まわりの人が、いい気持ちでよくあそびていま
 した。おんなとあわせると、きれいな合気の人になっていま
 す。おんなとあわせると、きれいな合気の人になっていま
 す。おんなとあわせると、きれいな合気の人になっていま
 す。」

今日の練習でがんばったこと、思ったこと
 とや感想などを書きましょう。6/24
 今日、回る所のあわせると、かん
 ぱりしました。昨日の、入る所は、できま
 した。次回、すべての動きを覚え
 られるように、したいです。
 先生から・友達から
 「白刃の、回る所は、前とヒビビ
 じょうずになったね。おんなとあ
 わせると、かんぱりしたよ。」

今日の練習でがんばったこと、思ったこと
 とや感想などを書きましょう。6/22
 昨日は、あつて、切る所を、元
 張りました。どうやら、うま
 くできるか、保存会の方
 へ、教えてもらい、練習しまし
 ました。次回、入る所が、あま
 り、かんぱりしたよ。次回、
 先生から・友達から
 「今日の練習の、ふり返りや、次
 回の目標が、しっかり、立て
 られたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。」

他者評価1

今日の練習でがんばったこと、思ったこと
 とや感想などを書きましょう。6/29
 今日、保存会の方に、自信を
 おこせと、教えてもらったので、
 2回目は、1回目より、ゆう気が
 出ました。練習が、あま
 り、かんぱりしたよ。
 先生から・友達から
 「白刃の練習に、真剣に取り組む姿
 が、すばらしいよ。保存会の方
 へ、おんなとあわせると、かん
 ぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。」

今日の練習でがんばったこと、思ったこと
 とや感想などを書きましょう。7/2
 今日、練習を、できていたのに、
 おんなとあわせると、かん
 ぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。
 先生から・友達から
 「おんなとあわせると、かんぱり
 したよ。おんなとあわせると、かん
 ぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。」

他者評価2

今日の練習でがんばったこと、思ったこと
 とや感想などを書きましょう。7/8
 今日、さらさらをやったので、お
 んなとあわせると、かんぱり
 したよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。
 先生から・友達から
 「おんなとあわせると、かんぱり
 したよ。おんなとあわせると、かん
 ぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。」

今日の練習でがんばったこと、思ったこと
 とや感想などを書きましょう。7/6
 今日、動きを、少し、まわ
 せました。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。
 先生から・友達から
 「おんなとあわせると、かんぱり
 したよ。おんなとあわせると、かん
 ぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。おんなとあわせると、
 かんぱりしたよ。」

他者評価2

図9 学習履歴記入の実際（6年 女子）

VI 本単元授業実践からの成果と課題

1 OPP シート活用による資質・能力の育成について

全児童 8 名の学習前と学習後の記述内容および学習前・後の文章を比較した記述内容を示したものが、表 1 である。

表 1 に示した児童の記述内容と OPP シートを用いた授業で育成したい資質・能力の要素 (IV-4) を照らし合わせ、具体的に資質・能力の育成が図れたかどうかの検討を行う。

表 1 学習前・後の記述内容と学習前・後の比較による児童の変容

	学習前の記述内容	学習後の記述内容	前・後の比較をした記述内容
6 年 女 子	さらは昨年もやったので昨年よりも手をまっすぐあげてしっかりおどりたいです。白刃は今年初めてなので昨年の 6 年生みたいにしてしっかり本番で間違えないようにしたいです。今年は最後なのできっちり踊りたいです。	明日はいよいよ本番なのでみんなで合わせられる心がけたいです。さらでは合わせることを意識したいです。白刃では保存会の方が教えてくれたことが出せるようにしたいし、美里ちゃんと一緒に一生懸命踊りたいです。	練習前は自分の事しかかいてなかったけど練習後はみんなの事も考えられるようになりました。練習前にはあまり「成功させる」と言う意識はなかったけど今は「成功させたい」と言う気持ちになりました。
6 年 女 子	さらは去年も踊ったから去年よりももっとうまくおどりたい。でも腕が少し下がっていたから今年は下がらないように踊りたいです。白刃は今年踊るのは初めてなので踊りを覚えてうまく踊りたいです。	明日は本番なのでカッコよくうまく舞いたいです。白刃を子の神社と川上神社で踊るのでがんばりたいです。白刃で 2 人で合わせて踊るので間違えないようにしたいです。	踊りを覚えてうまく踊りたいが本番はうまく踊りたいにかわった。練習前はがんばるがなかったけど練習後は「がんばる」と書いてあった。踊りを覚えられてよかった。
6 年 女 子	白刃が一番大切なところを練習をたくさんしてみんなにほめられるようにがんばりたいです。さらは、うでをあげるのは大変だけどしっかり練習し本番にできるようになりたいです。	さらは獅子舞を 9 回練習してきました。明日は本番です。緊張するけど保存会の人に教えてもらったこと、友達から教えてもらったことをいかしながらやりたいです。後は地域の人やみんなに盛り上がる祇園祭をしたいです。	最初はがんばることや思いを書いてあった。たくさん練習した後は、明日のことで教えてくれたことを書いてあった。気づいたことは、練習する前はわからなかったけど、練習した後はくわしく書いてあった。(一生懸命がんばったから)
5 年 男 子	今年は獅子の役が 3 人しかいないから 3 人だけどっきり 2ヶ所両方かっこよくきれいに舞いたい。今年は踊る全員の人数も少ないから見ての人がっかりしないで見えてよかったと思うくらいしっかりやりたい。	保存会の人に教えてもらった事をすべて出し切りしたい。横の獅子舞を見なくても舞っていきたい。普通は、茶色を中心だけど黒が中心になるくらいしっかり舞いたい。激しく舞いたい。保存会の人や地域の人に感謝を込めて悔いのないように舞いたい、道中は一回しか練習してないけど完璧にしたい。	練習前は自分たち 3 人で舞えばよかったけど練習後は保存会や地域の人とみんなで獅子舞を楽しんだり 300 年の伝統を守っていききたい気持ちがあります。保存会や地域の人がすごく関わったり保存会や地域の人がいなくて獅子舞が出来ないと思いました。
5 年 女 子	さらは今年最後だから去年よりもきれいに舞いたい。さらはテンポをとるのが難しいのでそろえられるようにがんばりたい。地域の人に喜んでもらえるように集中してやりたい。	今年はさらは最後になります。保存会を人の言葉・友達言葉・先生からの言葉をしっかりわねにしまつて本番に望みたいと思います。私は今まで獅子舞という言葉で思っていたことは獅子舞が踊っているだけだと思っていたが、保存会の方や地域の方が一つになって獅子舞が完成するというを知り、これからは 300 年の伝統行事「祇園祭」を守りたいと思います。	地域の人や保存会の人一つになって「獅子舞」が完成するんだと思った。最初のころは、自分だけのことを書いていたけどまわりの人の気持ちも少し感じ取れることができるようになりました。300 年という歴史は、保存会の人や地域の人の思いで成り立って 300 年の伝統文化になったのだと思うようになった。
5 年 男 子	疲れても遅れないように立派に舞いたい。保存会の人と一緒にまう人の足を引っ張らないようにしたい。去年舞った先輩やさらに前の先輩に「去年よりも上手いなあ」と言われるようにがんばりたい。	祇園祭に関わったすべての人の期待にこたえたい。今までのたくさんの先輩に負けない舞をしたい。本番で全力を出し切りしたい。みんなががんばりたい。見て気持ちいい獅子舞にしたい。自分も楽しむ。丹波の歴史新しくきぎむのにふさわしくしたい。	練習前は自分が失敗しないように等自分だけの事だったけど練習後は全体でいっしょにといい気持ちになれていった。練習前は「楽しく」という事がぬけていた。でも練習後にはそれが入っていた。
5 年 女 子	保存会の事が喜んでもらえるようにする。あきらめないと最後まで踊る。けがに気をつけて練習する。	明日は獅子舞をがんばってあきらめなくて獅子舞をいかしてがんばってみたいです。自分も獅子舞を好きになるようにできます。	あきらめない。獅子舞を好きになった。
5 年 男 子	去年は素直な気持ちで踊れなかったから今年は素直な気持ちで踊って楽しく踊りたいです。去年の経験をいかしてがんばりたいです。	明日の祇園祭では体調を崩さないで楽しく踊りたい。地域の皆さんに楽しんでもらいたいためにいっしょうけんめい踊る。	目標ができてきた。去年の経験を生かしてがんばりたい。

* 記述内容は、OPPシートの原文のまま

(1) 学習前の記述内容から

図 10 で示すように学習前に書かれた記述内容は、「去年よりうまく踊りたい。」という意欲を示す記述や「腕が少し下がっていたから今年は腕が下がらないように」と昨年度を振り返りながら、舞の技術面に関する課題を示す記述が多かった。また、「あきらめないで」や「素直な気持ちで」という情意面からの意欲を示す記述もみられた。

【練習前】

♡今年の祇園祭で、ささら獅子舞をどのような気持ちで舞いたいですか。

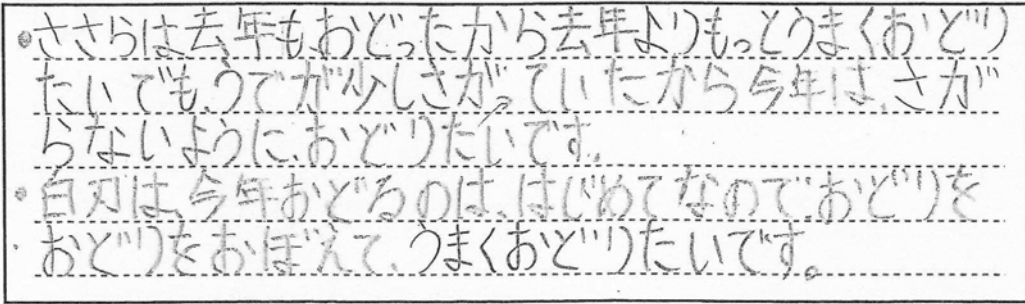


図 10 学習前の記述例 (6年 女子)

これは、本質的な問いを「ささら獅子舞をどのように舞いたいか。」でなく、「どのような気持ちで舞いたいか。」としたことで舞う姿ばかりにとどまらず、「あきらめないで」等の情意面にも視点をあて記述することができたからだと考えられる。

学習前の記述により、児童の意欲や課題等を OPP シートへ表出することができた。

(2) 学習後の記述内容から

学習後に書かれた記述内容は、これまで練習してきた友達や指導してくれた保存会の方を意識したものが多く。

図 11 では、「私は今まで獅子舞という言葉で思っていたことは獅子が踊っているだけだと思いましたが、保存会の方や地域の方が一つになって獅子舞が完成するという事を知り…」, という記述が示すように、9回の練習の過程により獅子舞や祇園祭に対するものの考え方が変容したことを伺わせる内容が見られた。

また、「今までのたくさんの先輩に負けないような舞をしたい」など祇園祭を明日に控えた獅子舞への強い意欲やこれまでの練習の成果でもある舞に対する自信が感じられる記述も多い。

【練習後】

♡今年の祇園祭で、ささら獅子舞をどのような気持ちで舞いたいですか。

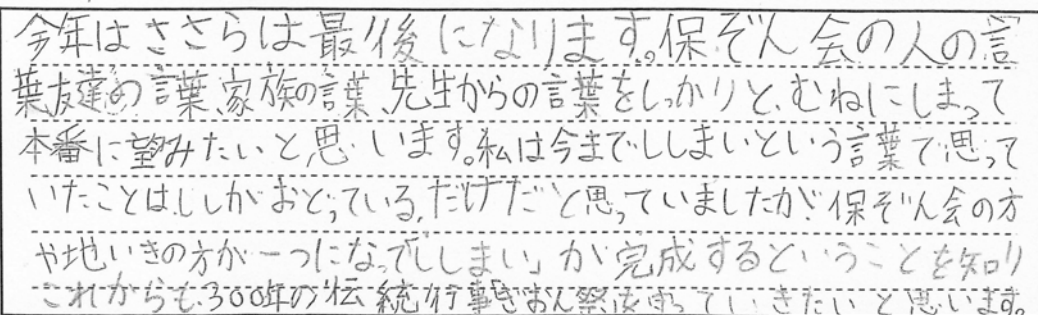


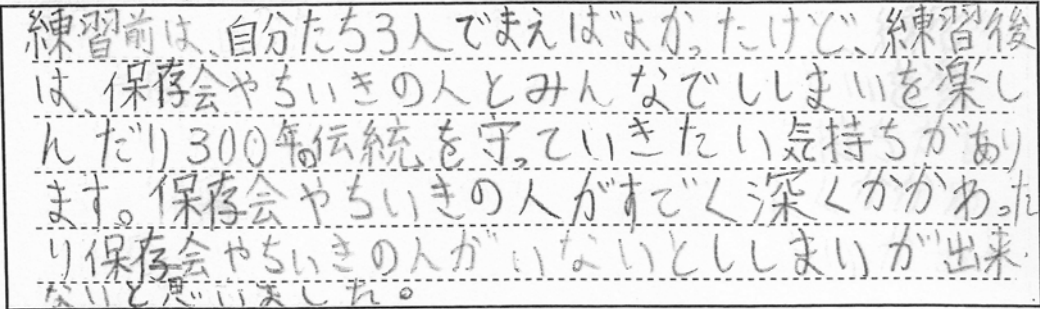
図 11 学習後の記述例 (5年 女子)

(3) 学習前・後を比較したの記述内容から

学習前・後の記述を比較したものは、全9時間の活動を通しての児童の変容について自己評価したものである。

図12で示したように「練習前は自分たち3人で舞えばよかったけど練習後は保存会や地域の人とみんなで」と学習前・後の自己の変容や、「300年の伝統を守っていきたい気持ちがあります」と新たな舞への意欲や、「保存会や地域の人がないと獅子舞が出来ない」と舞に関する考え方の深まりが記述されている。特に自己の変容を自覚した図12の記述は、メタ認知に関わるものである。

また「練習前は自分の事しかかいてなかったけど練習後はみんなの事も考えられるようになりました。」の記述にみられるように、学習前は自分のことだけを記述した内容であったが、学習後は練習を支えてくれた人達のこと気づく自己評価が多かった。



練習前は自分たち3人で舞えばよかったけど、練習後は、保存会やちいきの人とみんなでししまいを楽しんだり300年伝統を守っていきたい気持ちがあります。保存会やちいきの人がすごく深くかかあたり保存会やちいきの人がないとししまいが出来ないと思いました。

図12 学習前・後を比較した記述例（5年 男子）

(4) 学習履歴から

児童が記録したOPPシートは、どの学習履歴欄においても本授業で育成したい資質・能力を育成できている。したがって、図9に示したOPPシートを表2に例示し、これらの記述内容をもとに資質・能力の育成について具体的に検討する。

表 2 学習履歴記述内容一覧（6年 女子 記述内容は原文のまま）

実施日	学習履歴記述内容「今日の練習でがんばったこと・思ったこと・感想」
6/17	今日さらさらをやって久しぶりにやったので腕が痛かったです。みんなとあわせるのがあまりうまくできませんでした。
6/18	昨日は白刃をやって初めてだったのでうまくできなかったけど保存会の方が丁寧に教えてくれたのでうまくできました。今度は回る時をがんばりたいです。
6/22	昨日は座って切る所をがんばりました。どうやったらうまくできるか保存会の方に教えてもらい練習しました。どこで入るかがあまりわからないので、次回聞いてみたい。
6/24	今日は回る所の合わせるのをがんばりました。先日の入るところはできました。次回すべての動きを覚えられるようにしたいです。
6/29	今日は保存会の人に自信を持って踊れと教えてもらったので2回目は、1回目より勇気が出て舞えました。練習があと少しなのでがんばりたいです。
7/2	今日は練習でできていたのにみんなと合わせると動きが小さくなってしまいました。だから今度は気をつけたいです。
7/6	今回は動きを少し間違えてしまいました。でも2回目は気を付けたので間違えませんでした。前回よりは大きく舞えてよかったです。
7/8	今日はさらさらをやってみんなと合わせることを意識して踊りました。花笠をかぶってやったので歯が痛くなりました。本番もがんばりたいです。
7/9	今日は最後の練習だったので美里さんと合わせることを意識して踊りました。本番ではみんなと合わせるように心がけたいです。

表 2 から、9 回の学習記録の中には、「6/18 保存会の方が丁寧に教えてくれたのでうまくできた。」と人との関わりを通しながら、うまくできたと自分のがんばりを自己評価する記述がみられる。また、「6/22 どこで入るかがあまりわからないので、次回聞いてみたい。」のように新たな課題を発見しながら、課題解決の方法を記述している。さらに、「6/29 2回目は、1回目より勇気が出て舞えました。」のように自分に自信をもつ内容を示す記述がみられた。

その他、表 2 に示した学習履歴で書かれた記述内容は、「7/8 みんなと合わせることを意識して踊りました。」（共感的なものの考え方、自己を振り返る態度）、「7/9 本番ではみんなと合わせるように心がけたいです。」（意欲、舞への探求心）など、資質・能力の要素に該当する記述内容が多いことがわかる。

2 OPP シートを活用しての体験活動の充実

冒頭で述べたように 2008 年の中教審答申では、体験活動を充実させるために「事前に体験活動を行うねらいを児童に理解させること、事後に自己と対話しながら振り返り、文章でまとめることなどにより他者と体験を共有し、広い認識につなげる必要がある。」と述べている。ここでは、上記答申の主旨に従って、この単元での取り組みを検討する。

表 3 は、OPP シートを使つての全児童の感想を示したものである。OPP シートを用いることにより体験活動の充実が図れたのかどうかは、表 3 に示した児童からの感想をもとに中教審答申の主旨と照らし合わせながら具体的に検討する。

表 3 学びのあしあと（OPPシート）を使っでの感想一覧

学年性別	「学びのあしあと」を使っでの感想
5年男子	一日や二日前の獅子の練習の感想を見てやっていく練習がだんだんレベルアップしていったり、自分の獅子舞をやっていく気持ちもかわっていくのを分かりました。
5年男子	反省をする時にコツなどが思い出せて、いい振り返りになった。練習前と練習後は、気持ちが全然違った。いろいろな人の言葉を聞いて、獅子舞に自信がついた。
5年男子	いろいろな人からの言葉をもらって、うれしかった。
5年女子	先生や友だちやお母さんからのコメントがとともうれしかった。
5年女子	本番にだんだん近づいてくると私は、「私はみんなを引っ張っていけるのだろうか?」「本番はうまくいくのだろうか?」という不安を持って学校に来ました。でも、先生の言葉、友達からの言葉、保存会の方の言葉、家族の言葉を聞いて、みんながあたたかくみもってくれたことを知り、これからも（B300年の伝統文化を大事に大切にしていきたいなと思いました。
6年女子	この「学びのあしあと」を使って、私はここをもう少しがんばることやできるようになったことを振り返りながら学習してきました。ふつうだったらこういうことはなかったと思います。この「学びのあしあと」を使ったから本番でもがんばれました。
6年女子	練習の振り返りが後から見れていい。獅子舞を踊るのにたくさんの人が応援していてくれる事が分かった。保存会長さんや家族の人や友達の言葉に勇気をもらえた。最初と最後に書いた言葉では、けっこうかわっていた。
6年女子	「学びのあしあと」を使って、いろいろな人からのメッセージがあつてよかったです。なぜかという、アドバイスとかがあつてよかったです。

(1) 振り返りや他者との体験の共有

図 13 の児童の記述から、OPPシートを活用することにより事後の振り返りを文章でまとめたり、友達や家族、保存会や先生と多くの他者と体験を共有したりすることができたことがわかる。

練習の振り返りが後から見れていい。
獅子舞を踊るのにたくさんの人が応援していてくれる事が分かった。保存会長さんや家族の人や友達の言葉に勇気をもらえた。
最初と最後に書いた言葉では、けっこうかわっていた。

図 13 6年女子のOPPシートを使っでの感想

(2) 学習活動の広がりや深まり

図 14 で示した記述からは、「300年の伝統文化を大事に大切にしていきたい。」と経験した体験活動と共に獅子舞に対する深い認識にまでつなげることができたことが伺える。また、「練習がだんだんレベルアップしていったり、自分の獅子舞をやっていく気持ち」などOPPシートを用いたことにより体験活動のねらいや意義を認識させることができたこともわかる。

このように、OPPシートを活用することにより中教審答申で掲げられている具体的活動を経験させることができ、体験活動の充実が図れることが確かめられた。

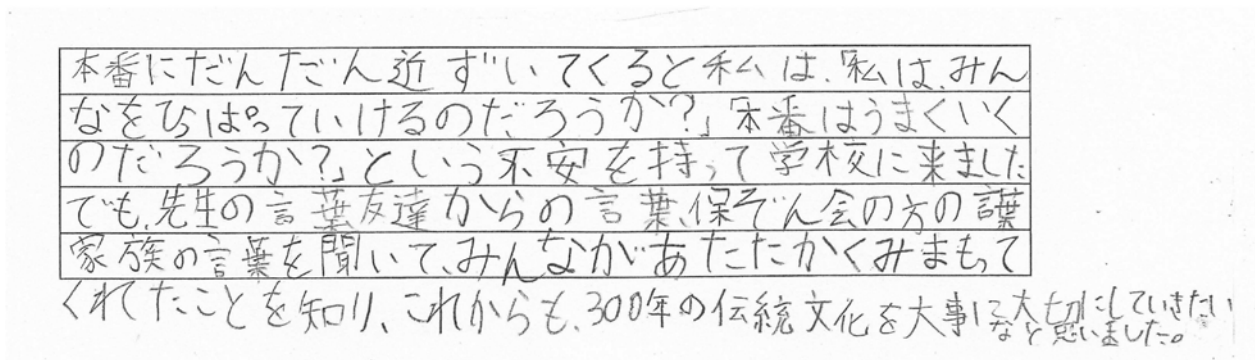


図 14 5 年女子の OPP シートを使つての感想

3 OPP シート活用における課題

総合的な学習の時間において OPP シートを活用することで、資質・能力の育成が効果的に図れることや体験活動の充実を図ることができることが確かめられた。

しかしながら、OPP シートを活用するにあたっては、OPP シートではごく明確な目標設定のもと、OPP シートの構成を工夫し、目標を達成させるべく教師の適切な助言やコメントの記入がなくては、OPP シートの有効的な活用はできないだろう。

限られた時間の中で、教師がいかに児童一人ひとりの OPP シートを的確にみとり、どのような言葉（助言やコメント）で児童にフィードバックするのが大きな課題となる。

VII おわりに

本研究を通して、中教審の答申における体験活動を充実させるために、OPP シートを活用することが有効であると言えるだろう。

OPP シートは、これまで理科はじめとする教科指導の中で活用されることが多かったが、本研究の事例のように、特別活動や総合的な学習の時間においても積極的に活用することができるだろう。さらには、体験を重視した活動にも領域を越えた活用法を検討していきたい。

OPPA も 2004 年に開発されてから 5 年が経過したが、まだまだその有効性を学校生活全般において検証できるのが楽しみである。

附記

本研究は下記の分担により行われた。研究の企画と実施を中国が、OPP シートの骨子は堀が作成した。実際の OPP シートと学習指導案は中国が作成、授業は中国他 A 小学校教師が実施した。中国が執筆した論文を堀が加筆修正した。

謝辞

研究を進める上で、多くの方々のご協力をいただきました。特に、A 小学校清水兄三校長先生をはじめとする諸先生方には、大変お世話になりました。A 小学校の先生方は、研究の主旨を十分に理解

してくれ、OPP シートへの適切なコメントを、時間をかけ一生懸命記入してくださいました。その熱意に心より感謝申し上げます。

また、A 村文化財保存会会長嶋崎常雄さんや保護者の皆様にもメッセージの記入においてご協力を頂きました。お忙しい中でのご協力に心より感謝申し上げます。

OPP シートへのコメントを入れてくださった先生方

奥秋 香 (第2学年担任)
渡邊 克吉 (せせらぎ学級担任)
佐野 好美 (第5学年担任)
須藤 恵理香 (第6学年担任)

(註)

- 1) 中央教育審議会「幼稚園，小学校，中学校，高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について（答申）」pp.61-63, 2008
- 2) 堀 哲夫「理科における教育評価」『理科の教育』Vol.56, No.12, p.47, 2007
- 3) 総合的な学習の時間においては、普通のポートフォリオ評価が行われている。ここでいう OPPA は一枚の用紙のみを用いるという点で普通のポートフォリオ評価とは異なっている。
- 4) 「総合的な学習の時間」山梨県北都留郡丹波山村立丹波小学校『研究紀要』pp.58-60, 2008
- 5) 川崎市教育課程編成会議「教科と総合的な学習の時間の関連を図った教育課程の編成」
<http://www.keins.city.kawasaki.jp/kiyou/kiyou15/15-021-036.pdf>
- 6) 堀 哲夫編著『子どもの学びを育む一枚ポートフォリオ評価：理科』日本標準, 2004